

## 10. 綾部市君尾山光明寺の総合調査

東 拓宏

歴史学科では、2018 年度より地域貢献型特別研究（ACTR）として、綾部市君尾山光明寺の総合調査を実施している（代表 横内裕人）。以下、今年度の活動状況を簡単に報告する。

### 1. 調査日程・参加者

#### 日程

- 1 回目 2023 年 8 月 18 日（金）
- 2 回目 2023 年 8 月 23 日（水）
- 3 回目 2023 年 9 月 11 日（月）～ 13 日（水）
- 4 回目 2023 年 11 月 14 日（火）
- 5 回目 2023 年 11 月 17 日（金）
- 6 回目 2023 年 11 月 23 日（木）
- 7 回目 2023 年 12 月 6 日（水）

#### 参加者

京都府立大学：岸泰子、横内裕人（以上教員）  
正瑞千幸、濱野覚生（以上博士前期課程 2 回生）  
東拓宏、松岡茉陽琉（以上博士前期課程 1 回生）  
西悠汰、橋本唯、本田龍平（以上 3 回生）  
同志社大学：井上一稔（教員）  
文化庁：井上大樹  
綾部市：大関美沙（綾部市教育委員会）、熊内久志（奥上林自治会）

### 2. 調査内容

1 回目には光明寺・上林中学校で開催された綾部市学研社会科中学部会研究会において、横内が中学校社会科教員 9 名に光明寺の文化財についてのレクチャーを行った。

2 回目には光明寺で開催された高齢者学級への協力を行った。本学からは岸とともに学生 2 名が参加し、今年度までの調査成果を踏まえ光明寺の歴史や建造物、仏像について解説した。

3 回目の調査では二王門前・古井登山道・山内登山道に安置されている八十八仏や本堂前の石灯籠、本堂内の俳句板等の実測・撮影・記録を行った。調査前まで光明寺の八十八仏は二王門前の 88 体で完結するものと思われていたが、調査によって四国八十八箇所霊場本尊石仏と

合わせて弘法大師像が作成されていることが判明し、古井登山道・山内登山道の石仏とともに八十八仏を形成していることが明らかとなった。八十八仏の施主名を記した「奉建立四国八拾八箇所霊場本尊施主名簿」には「本尊」のほか「大師」「大」などの記述があり、文献史料からも本尊と同時期に作成された弘法大師像の存在が明らかとなった。

また、本堂前の石灯籠の撮影、銘文の記録や赤外線カメラによる本堂内の俳句板の撮影も行われた。

調査には上林中学校の生徒 15 名と教員も参加し、石仏の分類や芳名標の記録を行った。調査後生徒たちは本堂に向かい、それぞれの好みの仏像を調査した。一連の調査の様子はあやべ市民新聞の記事となったほか、FMいかるによって動画化、YouTube 上で公開されたことで広く周知された。

4 回目には文化庁文化財調査官の井上大樹氏、同志社大学教授の井上一稔氏を招き、綾部市教育委員会の大関美沙氏立ち会いのもと、光明寺の仏像について破損状況や修理の必要な点の確認、今後の対応等の協議を行った。

5 回目には上林小中一貫校で開催された同校 PTA 主催のふるさと講演会で、横内が「君尾山光明寺の歴史と文化財」と題した講演を行った。講演会には約 30 名が参加した。

6 回目には 2023 年度奥上林公民館大会での報告を行った（後述）。

7 回目には光明寺の PR 動画撮影を行った。撮影は本堂、太子堂など計 12 か所で行われ、学生が出演して各建造物や光明寺の歴史について解説を行った。

### 3. 2023 年度奥上林公民館大会での報告

2023 年 11 月 23 日（木）、奥上林公民館において 2023 年度奥上林公民館大会が開催され、横内・岸とともに同志社大学教授の井上氏、府立大学学生の東・本田が報告を行った。大会では、光明寺調査の概要や江戸時代の光明寺本堂再建事業、仏像や八十八仏、位牌など、これまでの光明寺調査によって得られた成果が報告された。また、奥上林公民館では前述の上林中学校生徒による本堂仏像の調査結果をまとめたポスターが掲示された。大会には約 40 名が参加し、調査や京都府立大学と上林中学校との連携授業の成果が広く周知された。

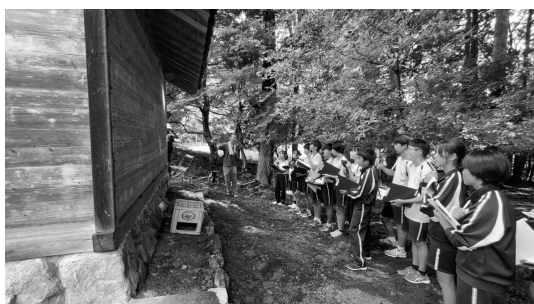


写真 1 上林中学校との連携授業



写真 2 奥上林公民館大会での報告

#### 編集後記

フィールド集報の組版作業は、歴史学科文化遺産学コースの考古・建築・地理・文化情報の合同実習メニューとして学生が Adobe 社の InDesign を利用しておこなっている。

今年度は、3年ぶりに多様な場所・フィールドで調査をおこなうことができた。調査時だけでなくその後の作業においても多くの方々からご協力を賜った。ここに改めてお礼申し上げる。

海外の調査も徐々にではあるが再開されるようになった。来年度はまた違うところに行きたいと思う今日この頃である。(き)

---

京都府立大学文学部歴史学科

## フィールド調査集報 第10号

編集・発行 京都府立大学文学部歴史学科

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

発行日 2024年3月30日

印刷 株式会社 北斗プリント社

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 38-2

---